

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和5年3月30日

保護者数 25 回答 23 回答率 92%

| | チェック項目 | 子どもから | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|--|-------|-----|-------|--|---|
| | | はい | いいえ | わからない | | |
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 21 | 2 | | 十分なスペースがあると感じます。夏の水あそびの活動にかぎり、制限が多い中でも活動できるスペースがあればと感じる。十分だと思います。コロナ禍を機会にグループになり、お部屋を増やす必要があると思う。 | 部屋によって広さが違いますが、限られた空間を有効活用し、部屋に応じた活動の工夫を行うとともに、活動に応じて人数やメンバーを変えるなどの工夫を行っております。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 22 | | 1 | 適切であると感じます。多くの先生が見てくれるので安心して預けられます。 | 指定の人員基準を満たすとともに、理学療法士、作業療法士、臨床発達支援士の助言を受けて療育を行っております。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(注 i) になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 22 | 1 | | 知的障害があってもわかりやすい空間だと感じます。息子はよくわかっているようです。バリアフリー化の配慮はわが子が利用させて頂いてる1階は◎のように思います。子どもがちゃんとやれているので、わかりやすいのだと思います。毎日の流れの中で理解している様子だった。 | 建物は昭和57年に竣工したもので、施設のバリアフリー化が難しい状況ですが、子どもの発達特性に応じた理解しやすく取り組みやすい環境を設定しております。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 20 | 3 | | 清潔に保たれており心地よいと感じます。運動の時間にはもう少し広いスペースがあると素敵だと思います。余計なものがなく、気が散らないので良いです。療育参加などで訪問させていただきますが、教室内いつもキレイです。いつもとても綺麗です。 | 子どもの発達特性に応じた安心できる環境設定をし、療育の課題に応じた活動を提供できるよう、スペースの使い方などを工夫しております。療育後の掃除、食事前の消毒、使用した物の消毒等は毎日行っております。 |
| 適切な支援の提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(注 ii) が作成されているか | 23 | | | 十分であると感じます。色々考えてくださっています。 | 保護者からの聞き取りや行動観察からニーズを把握し、個別支援計画(児童発達支援計画)を作成しております。 |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 21 | 1 | 1 | 非常に具体的に支援内容を示していただいています。色々出来ることが増えていくので適切にやってく下さっていると嬉しいです。 | 児童発達支援ガイドラインに沿って個別支援計画(児童発達支援計画)を作成しております。分かりやすい計画を作成するとともに、保護者と共有できるよう説明してまいります。連絡帳や家庭宿題、療育見学、家族参加行事等を通じて、家庭での様子や課題の共有に努め、家庭でできることの提案などをしてまいります。 |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 22 | | 1 | 十分に行われています。行われていると思います。 | 支援や取り組みの積み重ねが感じられるような具体的な目標を設定し、個別支援計画に基づき支援を行っております。 |
| | 8 活動プログラム(注 iii) が固定化しないよう工夫されているか | 22 | | 1 | 工夫を感じます。ドリームに行くといつも違うことをやっています。毎回固定せず色々な取り組みをして下さっていると思います。 | 子どもたちの発達特性に配慮した安心してわかりやすい環境や課題を提供しております。 |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 11 | 4 | 5 | 3 | コロナ禍なので仕方ないですね。わかりません。日頃からもう少し交流する機会があると嬉しいです。きょうだいプログラムにて、障害のない子どもと活動させて頂きました。無いもしくは不十分と考えます。小学生以上?の兄弟プログラムはあります。年長になるとあります。年長さんになると交流があるようです。他のお友達の兄弟と交流する機会があった。 |
| | 10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 20 | 3 | | 入園前・入園時にご説明頂きました。役員や係活動が予想以上にあった。という印象です。あまり覚えてないです。入園時に説明いただきました。 | 入園の契約時に説明を行っております。 |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 22 | 1 | | わかりやすい説明をうけました。年度で前半・後半に分けて2回面談にてご説明頂きました。(2023年1月の時点で)面談があります。個人面談時に丁寧に説明いただきました。 | 面談を実施し、個別支援計画の内容を保護者と共有しています。 |
| | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(注 iv) 等)がおこなわれているか | 21 | 1 | 1 | 行われており、保護者も楽しみにしております。プログラムとして別に行われているかは不確定ですが、面談時や保護者会の勉強会などでアドバイスを頂いています。家庭宿題もあり、先生と相談しながらすすめることが出来ています。療育見学や療育参加等が豊富で、いつもとても勉強になります。 | 連絡帳や電話相談を通して生活上の工夫や家庭での対応などを保護者と共に考えています。また、「家庭宿題」を通して発達課題に対して家庭でできることを提案をしています。 |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 22 | 1 | | 日々、細かな連絡をとり合っています。面談で時に詳しく伺っています。連絡帳にて日々のやりとりをご報告頂くのですが、そちらでも課題についても記載頂けたらよりありがたいです。連絡帳で細かくその日のことを教えてくれたり、送迎の時も少しお話ししてくれます。連絡帳に様子を書いていただけるので教室での姿が伝わってきます。連絡帳や電話などで状況把握が出来、アドバイスをいただいたり沢山支援していただいているので、安心して子どもを預けられます。 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、療育見学・参加などによる対面でのお話を十分に行うことができませんでしたが、連絡帳や電話等を通して子どもの様子や課題について共通理解に努めております。 |

| | | | | | | | | |
|----------|----------------------|---|----|---|---|---|---|---|
| 保護者への説明等 | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 22 | 1 | | | 十分に行われています。 個人的には面談以外にも定期的に先生方とお話できる機会をもうけて頂けたらよりありがたいと思います。 面談以外でも色々話を聞いてくれたり、教えてくれます。 | 年2回、前期・後期面談にて個別支援計画の共有を行っております。また、必要に応じて電話で保護者に対して助言等を行っております。 |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 18 | 4 | | 1 | コロナ禍なので仕方ないですが、在園児同士（親同士）もっと交流が持てると嬉しいです。 支援されていると感じます。 コロナ禍ということもあり、全ての方と交流はできていませんが、保護者会の係活動などを通して連携の支援を頂いています。 コロナの影響によって十分な結果は得られていないと思います。 コロナ禍のためなかなか交流するのが難しい状況にありますが、昨年度よりも機会が増え、連携がとれるようになったと思います。 | コロナ禍においても、保護者同士が互いの存在を感じられるような機会や取組みを企画できるよう、担当職員を通じて交流の場の確保や代替案の検討をしてまいりました。 今後も交流できる機会を重視していきたいと思っています。 |
| | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 21 | 1 | | 1 | 適切に対応していただけると感じます。誠意を感じます。 実感はあまり無いです。 電話や連絡帳でわからないことなど相談すると、親身になって聞いていただけます。 連絡帳や電話お手紙によって、相談事もすぐ解決に向けてアドバイスをくださったり、とても心強いです。 | 出来る限りその日うちに迅速に対応してまいります。 |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 21 | 1 | | 1 | 配慮を感じます。 先生方、職員の方、皆さん、気持ちに添って接して頂き大変ありがたいです。（質問がざっくりしていて判断が難しかったです） 連絡帳や電話お手紙によって、相談事もすぐ解決に向けてアドバイスをくださったり、とても心強いです。 | 連絡帳で不十分な場合は電話で対応してまいります。また、速やかに情報を伝達するため、連絡メールサービス「安心でんしょばと」を導入しました。 |
| | 18 | 定期的に、会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 23 | | | | | わかりやすく、過不足無い発信をされていると思います。 業務に関する自己評価の結果が何を指しているのかわかりませんが、他の点については発信して頂いていると思います。 （後日ホームページにて自己評価について拝見しました） 園だよりに色々書いてあります。 |
| 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 22 | 1 | | | | 問題ありません。 質問の意図がわかりませんでした。 おそらく。 | 個人情報の取り扱いには十分注意しております。 |
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 15 | 2 | 1 | 5 | 発生を想定した訓練に関しては、保護者に対しても引き取り訓練などがあると良いと思います。 防犯・感染症マニュアルの説明、また訓練の実施がされているかわかりません。 おたよりか予定に訓練とは書いてないので、分らなかつた。 | 感染症及び緊急時対応についてマニュアルを作成し、看護師が中心となり職員への周知、対応の検討、訓練などを行っております。防犯についても日頃から注意を払い、不審者対応の訓練を行っております。今後は、保護者の方に訓練実施報告をしていきたいと思っています。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 16 | 2 | | 5 | 発生を想定した訓練に関しては、保護者に対しても引き取り訓練などがあると良いと思います。 確認できておりません。 定期的に訓練したと連絡帳で報告してもらってます。 | 非常時災害対策として避難訓練を毎月実施している他、災害を想定した訓練も机上で実施しております。 今後、保護者にもご協力いただく訓練も計画していきたいと思っています。 |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 21 | 2 | | | 楽しんでいるようです。 土日・長期休み明けなど登園前にぐずる時はありますが、園は好きなようです。 本人の意思を確認できません。 行きたくないと言ったことがないです。 毎日嬉しそうにバスに乗っていくので、とても楽しいのだらうと思います。 | 安心して過ごせる環境を作り、子どもの発達や興味関心にそった発達支援を実施してまいります。 |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 23 | | | | 給食があったら嬉しいし、子どもも食べる物が増える機会になると思います。延長保育もしてほしいです。 とても満足しています。 延長療育が、もう少し多いと嬉しい。 ドリームのおかげで出来る事が増えてすごく成長しています。 満足です。本人の自信と意欲につながっていると思います。 子どもに対しても、私達に対しても手厚くサポートしてくださり、とても満足しています。 | 保護者とのコミュニケーションを大切にし、保護者や子どものニーズに応じた事業を実施してまいります。 |

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
 - ii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
 - iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
 - iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。
- この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。